

消化器内視鏡検査・治療時の抗凝固薬・抗血小板薬の取り扱い 2017年10月

血栓塞栓症高危険群の場合(抗凝固薬群、抗血小板薬併用群を含む)

	一般名	商品名	生検・ 出血低危険度内視鏡	出血高危険度内視鏡	
				単剤	併用時
抗凝固薬 (AC)	ワルファリンカリウム	ワーファリン	当日 休薬 (1W以内PT-INR<3確認)	当日 休薬(1W以内PT-INR<3確認) or 4日 (3-5日)前から休薬 中止翌日からヘパリン置換 or 4日 (3-5日)前から休薬 PT-INR<2(<70歳), ≤1.6(≥70歳)確認後 DOAC置換・ 当日 休薬 (非弁膜症性心房細動のみ)	
	直接経口抗凝固薬(DOAC) ダビガトランエデキシランニド アピキサラン リバロキササン エドキサラン	ブラダモ エリキュース イグザレルト リクシアナ	当日 延薬(内視鏡後服薬) or 休薬なし・PM内視鏡	当日 休薬(腎機能低下例は抗凝固効果増強・中止後遷延の可能性) 再開は 翌日 or 血栓塞栓症超危険群は 処置後翌朝までヘパリン投与・ 4h以上空けてDOAC再開も可	
抗血小板薬	アスピリン(ASA)	ハイアスピリン アスピリン バファリン タケルダ(合剤)	休薬なし	休薬なし	AC有: 当日 休薬 or CLZ置換 4日 (3-5日)前から・ 当日 休薬 AC無: 休薬なし or CLZ置換 4日 (3-5日)前から
	アスピリン(ASA)+ クロピドグレル	コンブラピン(合剤)	休薬なし	—	AC有: ASA置換 or CLZ置換 6日 (5-7日)前から・ 当日 休薬 AC無: ASA置換 or CLZ置換 6日 (5-7日)前から
	チカグレロル (ASAと併用)	ブリリント	休薬なし	—	5日 前から休薬
	チエノピリジン クラスタグレル クロピドグレル 塩酸チクロピジン	エフィエント プラビックス パナルジン	休薬なし	ASA置換 or CLZ置換 6日 (5-7日)前から	AC有: ASA置換 or CLZ置換 6日 (5-7日)前から・ 当日 休薬 AC無: ASA置換 or CLZ置換 6日 (5-7日)前から
	チエノピリジン以外 イコサペント酸エチル ω-3脂肪酸エチル シロスタゾール(CLZ) 塩酸シラモフ トラピシール ジピリタモール	エパテルS エパテル ロドリガ フレタール ゴメリアジコニウ ロコルナール ヘルサンチン ヘルサンチンL アンギナール アンフラニク ドルナー フロサイリン オバルモン プロレナール	休薬なし	当日 休薬	当日 休薬
	塩酸サルホクシラニド ペラフロストナトリウム	アンフラニク ドルナー	休薬なし		
	リマフロスト アルファテクス	フロサイリン オバルモン プロレナール	休薬なし		

血栓塞栓症低危険群の場合

	一般名	商品名	生検・ 出血低危険度内視鏡	出血高危険度 内視鏡
抗血小板薬	アスピリン(ASA)	ハイアスピリン アスピリン バファリン タケルダ(合剤)	4日 (3-5日)前から休薬	4日 (3-5日)前から 休薬
	チエノピリジン クラスタグレル クロピドグレル 塩酸チクロピジン	エフィエント プラビックス パナルジン	6日 (5-7日)前から休薬	6日 (5-7日)前から 休薬
	チエノピリジン以外		休薬なし	前日 から休薬

出血危険度による内視鏡の分類

低危険度	バルーン内視鏡 マーキング(クリップ、高周波、点墨など) 消化管、膵管、胆管ステント留置術(切開を伴わない) 内視鏡的乳頭バルーン拡張術
高危険度	内視鏡的ポリープ切除術、粘膜切除術、粘膜下層剥離術 内視鏡的乳頭括約筋切開術、乳頭切除術 超音波内視鏡下穿刺吸引術 経皮内視鏡的胃瘻造設術 内視鏡的食道・胃静脈瘤治療 内視鏡的消化管拡張術 内視鏡的粘膜焼灼術

血栓塞栓症高危険群

抗凝固薬関連	心原性脳塞栓症既往 弁膜症合併心房細動、弁膜症非合併脳卒中高リスク心房細動 僧帽弁機械弁置換術後、機械弁置換術後血栓塞栓症既往、人工弁設置 抗リン脂質抗体症候群 深部静脈血栓症・肺塞栓症
抗血小板薬関連	冠動脈ステント留置後2か月、冠動脈薬剤溶出性ステント留置後12か月 脳血管再建術(頸動脈内膜剥離術、ステント留置)後2か月 主幹動脈50%以上狭窄を伴う脳梗塞または一過性脳虚血発作 最近発症した虚血性脳卒中または一過性脳虚血発作 閉塞性動脈硬化症Fontaine 3度(安静時疼痛)以上 頸動脈エコー、頭頸部MRIで休薬の危険が高いと判断される所見を有する